

(公 印 省 略)

令和2年12月10日

保護者 各位

群馬県立太田フレックス高等学校

校長 塚越 正美

新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底について（お願い）

師走の候、保護者の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃から、本校の教育活動に対する御理解・御協力を賜り感謝申し上げます。

さて、文部科学省の調査によると、全国的に10月下旬から学校関係の感染者数が増加している状況がありますが、これまでの各学校の感染事例の大半は1人とどまっており、学校内での感染の拡大はほとんどありません。

この状況は、県内においても同様であり、集団感染等も発生しておらず、これまでの県内の生徒の感染経路のほとんどは、家庭内感染でした。

県内においても警戒度が「3」に引き上げられましたが、今後も引き続き感染拡大を防止するため、これまで以上に危機感をもって、感染症防止対策を徹底してまいりたいと思いますので、下記事項を御確認の上、各家庭においても、身体的距離の確保や手洗い、マスクの着用など感染防止対策の徹底について御理解・御協力をお願いいたします。

記

1. 生徒及び同居する家族の健康管理について

生徒は、毎日の検温と健康観察を行い、発熱等の風邪の症状がある場合には、自宅で休養するようお願いしておりますが、同居の家族の皆様においても検温や体調確認をしていただき、家族に風邪症状等がみられる場合も登校を控えていただくようお願いいたします。なお、この場合は、欠席にはなりません。通常、欠席時と同様、(授業開始以前に)必ず保護者の方から学校までご連絡ください。

2. 学校関係で新型コロナウイルス感染者が発生した場合の学校の対応について

学校関係で新型コロナウイルス感染者が発生した場合、学校は保健福祉事務所に報告し、保健福祉事務所への濃厚接触者の確認や学校の対応について指導助言を受け、教育委員会と協議して学校の対応を決定します。

なお、感染者等の具体的な情報等については、プライバシーの保護のため提供は控えさせていただきます。